

■ 2020年度以降生 11~18

【人材養成目的】

社会学科は、家族・地域・組織・階層・移動・社会意識・異文化・国際社会・ネットワークについて、社会学や人類学の理論に広く深く学びつつ、計量調査やフィールドワークといった社会調査の方法論と実習を核とするカリキュラムをとおして、さまざまな社会的現実に関する情報の収集と分析の能力を身に付けて、行政や民間の各機関における立案・調査・研究といった部門等において活躍する人材を養成することを目的とする。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）】

- ・現代社会が直面する問題を、社会学および人類学の諸理論と実証的データに基づいて理解できる。（知識・技能）
- ・現代社会が直面する問題の解明のために、計量調査や質的調査に基づき実証的に分析し、明晰に表現できる。（思考力・判断力・表現力）
- ・複雑化する現代社会の問題解決のために、身に付けた能力を活用し、自律的に思考・行動できる。（主体性・多様性・協働性）

【カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・運営の方針）】

カリキュラムの編成・運営方針

- ・現代社会が直面する諸問題に対し、社会学および人類学の諸理論を踏まえて（知識・技能）、計量調査や質的調査による実証と分析をつうじて（思考力・判断力・表現力）、問題解決に自律的な貢献ができる人材を育成するために（主体性・多様性・協働性）、必修科目（30単位）および選択科目Ⅰ～Ⅲ（94単位以上）から構成されるカリキュラムを設置する。なお、選択科目Ⅰは、学科の専門科目群と学部共通科目群に分類する。
- ・社会的事象に対する実証的態度および社会調査を自ら立案し実践できる能力を段階的に身に付けるために、社会調査協会が認定する社会調査士資格のカリキュラムに準拠し、1年次の「社会調査入門」「社会学概論」「社会統計学Ⅰ」、2年次の「社会学研究法A」「社会学研究法B」「社会統計学Ⅱ」、3年次の「社会調査実習Ⅰ」「社会調査実習Ⅱ」の諸科目を置いている。

必修科目

- ・必修科目は、現代社会が直面する諸問題の理解および解決のために、立案・調査・研究をつうじて自律的に思考・表現・行動できるようになることを到達目標とする。1年次の「ファーストイヤーセミナー」から4年次の「社会学演習Ⅲ」および「卒業論文」にいたるまで計20単位の演習形式の少人数授業により、一人一人の学生の個性に応じて、知識・思考力・表現力を身に付けさせるのみならず、主体性と協働性を引き出す指導を行う。加えて、1年次と3年次に社会学の基礎的講義（計10単位）を配置して、理論的な知識および思考力を強化する。

選択科目Ⅰ

- ・選択科目Ⅰは、社会学および人類学の理論と方法をつうじて現代社会の諸問題に対して理解し表現できるようになることを目的とした専門的な科目を配置する。学科の専門科目群（40単位以上）および学部共通科目群（4単位以上）から構成される。なお、2年次終了までに履修できる選択科目Ⅰの専門科目群は28単位までにとどめることが望ましく、各科目での十分な予習と復習を特に重視する。また、選択科目Ⅰのうち専門科目群は、現代社会が直面する問題を理解することを到達目標に、社会学および人類学の学術的知識を習得する講義を主として2年次以上に配置する。同時に、計量調査や質的調査の知識・技能および分析力・表現力を体得するとともに、他の学生と協働して主体的に調査できるようになることを目標に、社会学研究法を2年次以上に、さらに調査プロジェクトをつうじて技能を体験的に高める社会調査実習を3年次以上に配置する。また、現代社会が直面する諸問題に関する知識、および実証の技能をさらに高めることを到達目標として、計量調査の基礎となる社会統計学を1~2年次に配置すると同時に、より専門性が高い（英語による授業を含む）展開的な講義、およびドイツ語、フランス語、中国語、コリア語によって専門書を読む外国書講読を2年次以上に配置する。
- ・選択科目Ⅰのうち学部共通科目群は、現代社会に関する知識を習得することを到達目標として、社会学および人類学に隣接する、社会福祉学、メディア学、産業関係学、教育文化学に関する入門的講義科目を、1年次から履修する。

選択科目Ⅱ

- ・選択科目Ⅱは、専門科目（選択科目Ⅰ）の知識を補完するとともに、他の学問領域を幅広く学ぶことによって、複雑化する現代社会の問題解決のための教養と態度を涵養することを到達目標に、全学共通教養教育科目（外国語教育科目を除く）、免許資格科目、他学部・他学科科目（社会学部の副専攻制度科目を含む）、チュービンゲン大学IES科目、さらには同志社女子大学や大学コンソーシアム京都との単位互換科目から、1~4年次にわたって履修する。選択科目Ⅰと選択科目Ⅲと合わせて94単位以上を履修する。

選択科目Ⅲ

- ・選択科目Ⅲは、豊かな国際性を身に付け、もって複雑化する現代社会の問題解決のための教養と態度を涵養することを到達目標に、全学共通教養教育科目の中の外国語教育科目、社会学科科目の中の外国語による講義科目から、英語を12単位以上、英語以外の外国語4単位以上を履修する。

これらの科目に加え、学生の興味関心に応じて、系統的かつ計画的に社会学科以外の科目を履修することを支援する制度として、縦断的副専攻「社会福祉学」「メディア学」「産業関係学」「教育文化学」、ならびに横断的副専攻「ジェンダー」「社会心理」「国際社会」を設置している。

履修体系

○卒業必要単位数

卒業に必要な単位数は124単位です。修得すべき各科目群の単位は下表のとおりとなります。

必修科目	選択科目Ⅰ		選択科目Ⅱ	選択科目Ⅲ		合計
	専門科目群	学部共通科目群		英語	英語以外	
30	40以上	4以上	94	12以上	4以上	124

- ①必修科目30単位を履修すること。
- ②選択科目Ⅰは、専門科目群から40単位以上、学部共通科目群から4単位以上を履修すること。
- ③選択科目Ⅲから、英語12単位以上と英語以外の外国語から1種類の外国語を選択して4単位以上を履修すること。
- ④選択科目Ⅰ、Ⅱ、Ⅲから94単位以上履修すること。

○登録単位数

1年間に登録できる単位数の上限は、各年次とも48単位です。また、各学期（1セメスター）に最低2単位は登録しなければなりません。必ずこの範囲内で登録してください。

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次
年間最高登録単位数	48	48	48	48
学期最高登録単位数	46	46	46	46
学期最低登録単位数	2	2	2	2

免許・資格に関する科目を年間最高登録単位数とは別枠で登録することができます。5ページを参照してください。

設置科目の概要と履修方法

必修科目、選択科目とも、指定の履修年次以前に履修することはできません。

科目によっては、セット登録（同一年度に2科目あわせての同時登録が必要）、あるいは、先修条件（履修のためには特定の科目を先に履修しておくことが必要）などの履修条件を定めています。「開講科目一覧表」等をよく確認したうえで登録・履修してください。

○必修科目

- ・「ファーストイヤーセミナー」では、大学や学部での勉学の基礎となる力をしっかりと身に付けます。
- ・「社会調査入門」において社会調査士資格に関する説明を行います。
- ・「社会学演習Ⅱ（3年次演習）」の登録には、以下①・②の科目を履修済みであることが条件になります。
 - ①「ファーストイヤーセミナー」を履修済みであること。
 - ②「社会学概論」「社会調査入門」「社会学演習Ⅰ」「社会学研究法A」「社会学研究法B」のうち、3科目以上を履修済みであること。
- ・「社会学演習Ⅲ（4年次演習）」は、「社会学演習Ⅱ（1）または（2）」を受講したことがなければ登録できません。但し、留学等をする場合については、個別に学科専任教員の指示を受けてください。

○選択科目Ⅰ

- ・選択科目Ⅰは専門科目群、学部共通科目群に分類され、専門科目群には社会学講義A、社会学講義B、社会調査科目、外国書講読があります。
- ・専門科目群の「社会学研究法A」「社会学研究法B」のうち、どちらか1科目を必ず履修してください。
- ・2年次終了までに履修する専門科目群は28単位までにとどめることが望ましいです。
- ・学部共通科目群には、「社会問題論」「マス・コミュニケーション論」「現代社会と労働」「多文化共生社会と教育文化」の4科目があります。こちらの科目のうち2科目を必ず履修してください。いずれも社会学部を構成するそれぞれの学科の中心的な研究分野について、ものの見方をわかりやすく説明する科目ですので、できるだけ早い段階での履修が求められます。

○選択科目Ⅱ

専門科目を補完するための関連科目として、他の学問領域を学ぶ科目群で、幅広く選択できるように全学共通教養教育科目（外国語教育科目を除く）、免許資格科目、他学部・他学科科目（社会学部の副専攻制度科目を含む）、チュービンゲン大学IES科目に区分しています。

また、単位互換制度により同志社女子大学、および大学コンソーシアム京都に参加する他大学の授業を履修することもできます。

○選択科目Ⅲ

豊かな国際性を身に付けることを目的として、全学共通教養教育科目の中に外国語教育科目、社会学科科目の中に外国語による講義科目を設置しています。

- ・英語については12単位以上履修してください。ただし、12単位のうち4単位以上は社会学科が定める上級英語科目（下表の科目）から履修してください。

【2022年度以降生】

【全学共通教養教育科目 外国語教育科目 英語科目
基幹科目・上級科目・留学準備科目】

履修年次	科目名	単位
1～	Intensive Advanced English I	3
	Intensive Advanced English2	3
	Core English(LS)-Intermediate I	2
	Core English(LS)-Intermediate2	2
	Core English(RW)-Intermediate I	1
	Core English(RW)-Intermediate2	1
	Study Abroad Preparation(TOEFL TEST) I	2
	Study Abroad Preparation(TOEFL TEST)2	2
	Study Abroad Preparation(IELTS) I	2
	Study Abroad Preparation(IELTS)2	2
2～	English for Professional Purposes I	1
	English for Professional Purposes2	1
	English for Academic Purposes I	1
	English for Academic Purposes2	2
	General Academic English(LS)-Intermediate	1
General Academic English(RW)-Intermediate	1	
3～	English for Academic Purposes3	2

【全学共通教養教育科目 外国語教育科目 英語科目
海外留学プログラム】

履修年次	科目名	単位
1～	サマープログラム・英語 A	4
	サマープログラム・英語 B	3
	サマープログラム・英語 C	2
1～	スプリングプログラム・英語 A	4
	スプリングプログラム・英語 B	3
	スプリングプログラム・英語 C	2
	スプリングプログラム・英語 D	1
2～	セメスタープログラム・英語 I	4
	セメスタープログラム・英語 II	4

【社会学科 外国語による講義科目】

履修年次	科目名	単位
2～	Contemporary Japanese Culture and Society	4
2～	Principles of Sociology	4

※上記科目は、登録資格を定めている場合があるので、必ず「社会学部登録要領」を確認してください。

【2020～2021年度生】

【全学共通教養教育科目 外国語教育科目 英語科目
1・2年次中・上級科目/3・4年次基幹科目】

履修年次	科目名	単位
1～	Intensive Courses for TOEFL(Practice)※I	1
	Intensive Courses for TOEFL(Tutorial)※I	1
	Study Abroad Preparation(TOEFL TEST) I	2
	Study Abroad Preparation(TOEFL TEST)2	2
	Study Abroad Preparation(IELTS) I	2
	Study Abroad Preparation(IELTS)2	2
1・2	プレ・イングリッシュ・プラクティクム	4
	イングリッシュ・プラクティクム I	4
	イングリッシュ・プラクティクム2	4
2～	アカデミック・イングリッシュ A	2
	アカデミック・イングリッシュ B	2
	プロフェッショナル・イングリッシュ A	2
	プロフェッショナル・イングリッシュ B	2
3～	言語文化研究 I	2
	言語文化研究2	2
	現代地域事情・上級講読(英語圏) I	2
	現代地域事情・上級講読(英語圏)2	2

【全学共通教養教育科目 外国語教育科目 英語科目
海外留学プログラム】

履修年次	科目名	単位
1～	サマープログラム・英語 A	4
	サマープログラム・英語 B	3
	サマープログラム・英語 C	2
1～	スプリングプログラム・英語 A	4
	スプリングプログラム・英語 B	3
	スプリングプログラム・英語 C	2
	スプリングプログラム・英語 D	1
2～	セメスタープログラム・英語 I	4
	セメスタープログラム・英語 II	4

【社会学科 外国語による講義科目】

履修年次	科目名	単位
2～	Contemporary Japanese Culture and Society	4
2～	Principles of Sociology	4

※上記科目は、登録資格を定めている場合があるので、必ず「社会学部登録要領」を確認してください。
※I 2021年度以前履修可。

- ・英語以外の外国語（ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語、ロシア語、コリア語、外国人留学生のみ日本語）については、1外国語を選択して4単位以上を履修してください。なお、外国語会話科目は、各言語2単位を上限として卒業単位に算入します。
- ・「基礎イタリア語 I～IV」は、選択科目Ⅱの単位として算入します。
- ・海外留学プログラムのセメスタープログラムへの参加により、演習登録の先修条件に関わる科目が履修できなかった場合には、在学留学と同様、「社会学演習Ⅱ」「社会学演習Ⅲ」の選択権を失うことはありません。

科目群	履修年次	登録コード		科目名・クラス	単位	担当者	期間時間	履修条件など	他学部生履修可否	社会調査士のために必要な科目 全課程2/履修
		科目コード	クラスコード							
必修科目	1	10912001	001	ファーストイヤーセミナー	①	川見 文紀	春2	事前に決定したクラスを大学で一括登録する。再履修者は一般登録できないので、登録期間中に社会学部事務室に申し出ること。	不可	-
			002	〃	②	山本 直美				
			003	〃	③	加藤 泰子				
			004	〃	④	山本 素世				
			005	〃	⑤	池田 梨恵子				
			006	〃	⑥	金 政芸				
			007	〃	⑦	清水 香基				
			008	〃	⑧	MATTIAS VAN OMMEN				
	1	10912003	001	社会学概論	①	平尾 一朗	秋4	他学部生はクラス①・③・④を登録すること。社会学科生はクラス⑤のみ、社会福祉学科、メディア学科、産業関係学科、教育文化学科生はクラス⑥のみ登録できる。	可	-
			051	〃	⑤	鶴飼 孝造	秋4		不可	【C】
			052	〃	⑥	阿部 真大	春秋2		※可	-
			053	〃	⑦	松村 淳	春4		可	-
			101	〃	⑩	西岡 暁廣	秋4		武田 祐佳	可
	1	10912006		社会調査入門		武田 祐佳	秋2	社会学部生のみ登録できる。	※可	【A】
	2	10912021	001	社会学演習Ⅰ	①	藤本 昌代	春2	先行登録科目である。詳細は、『登録要領』参照。	不可	-
			002	〃	②	野々村 元希				
			003	〃	③	池田 梨恵子				
			004	〃	④	安田 昌史				
			005	〃	⑤	山本 直美				
			006	〃	⑥	山本 圭三				
			007	〃	⑦	MATTIAS VAN OMMEN				
	3~	10912008		社会学理論		鶴飼 孝造	春4		可	-
	3	10912031	001	社会学演習Ⅱ(1)	①	松村 淳	春2	事前に決定したクラスを大学で一括登録する。再履修者は一般登録できないので、登録期間中に社会学部事務室に申し出ること。定められた科目を修得していなければ登録できない。(P.12を参照)	不可	-
			002	〃	②	巒田 竜蔵				
			003	〃	③	藤本 昌代				
			004	〃	④	板垣 竜太				
			005	〃	⑤	清水 香基				
			006	〃	⑥	木戸 衛一				
			007	〃	⑦	尾嶋 史章				
008			〃	⑧	休講					
009			〃	⑨	鶴飼 孝造 MATTIAS VAN OMMEN					
3	10912032	001	社会学演習Ⅱ(2)	①	松村 淳	秋2	事前に決定したクラスを大学で一括登録する。再履修者は一般登録できないので、登録期間中に社会学部事務室に申し出ること。定められた科目を修得していなければ登録できない。(P.12を参照)	不可	-	
		002	〃	②	巒田 竜蔵					
		003	〃	③	藤本 昌代					
		004	〃	④	板垣 竜太					
		005	〃	⑤	清水 香基					
		006	〃	⑥	森 千香子					
		007	〃	⑦	木戸 衛一					
		008	〃	⑧	尾嶋 史章					
		009	〃	⑨	休講 鶴飼 孝造 MATTIAS VAN OMMEN					

科目群	履修年次	登録コード		科目名・クラス	単位	担当者	期間時間	履修条件など	他学部生履修可否	社会調査士のために必要な科目(必修)
		科目コード	クラスコード							
必修科目	4	10912041	001	社会学演習Ⅲ(1)	①	轡田 竜蔵	春2		不可	-
			002	〃	②	藤本 昌代				
			003	〃	③	板垣 竜太				
			004	〃	④	山本 圭三				
			005	〃	⑤	木戸 衛一				
			006	〃	⑥	尾嶋 史章				
			007	〃	⑦	立木 茂雄				
			008	〃	⑧	鶴飼 孝造				
			009	〃	⑨	MATTIAS VAN OMMEN				
	4	10912042	001	社会学演習Ⅲ(2)	①	轡田 竜蔵	秋2	セットで登録すること。 (1)と(2)は同じクラスを登録すること。 あわせて卒業論文も登録すること。	不可	-
			002	〃	②	藤本 昌代				
			003	〃	③	板垣 竜太				
			004	〃	④	武田 祐佳				
			005	〃	⑤	森 千香子				
			006	〃	⑥	木戸 衛一				
			007	〃	⑦	尾嶋 史章				
			008	〃	⑧	立木 茂雄				
			009	〃	⑨	鶴飼 孝造				
	4	10912090	001	卒業論文	①	轡田 竜蔵	集中	社会学演習Ⅲ(1)、(2)と同じ担当者のクラスを一般登録すること。	不可	-
			002	〃	②	藤本 昌代				
			003	〃	③	板垣 竜太				
			004	〃	④	山本 圭三				
			005	〃	⑤	武田 祐佳				
			006	〃	⑥	森 千香子				
			007	〃	⑦	木戸 衛一				
			008	〃	⑧	尾嶋 史章				
			009	〃	⑨	立木 茂雄				
選択科目I 専門科目群	2~	10912101		家族社会学	4	立木 茂雄 MICHELE LOUISE COMPANON	春4		可	-
	2~	10912102		地域社会学	4	休講				-
	2~	10912103		国際社会学	4	森 千香子	秋4		可	-
	2~	10912105		社会人類学	4	板垣 竜太	秋4		可	-
	2~	10912156		文化社会学	4	清水 香基	秋4		可	-
	2~	10912116		教育社会学	2	尾嶋 史章	春2	社会学部生のみ登録できる。	※可	-
	2~	10912113		情報社会学	2	藤本 昌代	秋2		可	-
	2~	10912114		仕事の社会学	2	藤本 昌代	春2		可	-
	2~	10912154		社会学説史	2	鶴飼 孝造	秋2		可	-
	2~	10912115		災害社会学	2	立木 茂雄	秋2		可	-

社会
2020年度以降生

科目群	履修 年次	登録コード		科目名・クラス	単位	担当者	期間 時間	履修条件など	他学部生 履修可否	社会調査士 のために 必要な科目 登録時/履修時	
		科目コード	クラスコード								
社会学 講義 B	1~	10912002		現代社会論	2	遠藤 英樹	秋2	社会、スポーツ健康科学部生のみ登録できる。	※可	-	
	2~	10912165		社会問題	2	櫻井 悟史	春2		可	-	
	2~	10912104		社会心理学	4	西岡 暁廣	秋4		可	-	
	2~	10912166		比較社会学	4	米川 尚樹	秋4		可	-	
	2~	10912157		ジェンダーの社会学	4	赤枝 香奈子	秋4		可	-	
	2~	10912004		エリアスタディ概論	2	PANG JUN	春2		可	-	
	2~	10912159		社会学特講Ⅰ	4	休講				-	
	2~	10912160		社会学特講Ⅱ	4	平尾 桂	秋4		可	-	
	2~	10912162		現代社会学特論Ⅰ	2	休講				-	
	2~	10912163		現代社会学特論Ⅱ	2	休講				-	
	2~	10912164		現代社会学特論Ⅲ	2	休講				-	
	2~	10932122		情報行動論	2	勝野 宏史	春2	社会学部社会・メディア学科生および法学部政治学科生のみ登録できる。	※可	-	
	2~	10942105		産業社会学(1)	2	池田 梨恵子	春2		可	-	
2~	10942106		産業社会学(2)	2	池田 梨恵子	秋2		可	-		
選択科目 I 社会 専門科目群	1~	10912151	001	社会統計学Ⅰ	①	清水 香基	春2	社会学部生のみ登録できる。他学科生の1年次登録は不可。	※可	【D】	
			002	〃	②	武田 祐佳	秋2				
	2~	10912152	社会統計学Ⅱ			2	西岡 暁廣	秋2	社会学部生のみ登録できる。	※可	【E】
			2~	10912111	001	社会学研究法A	①	武田 祐佳	春2	先行登録科目である。詳細は『登録要領』を参照。卒業にはどちらか1科目の履修が必要。	不可
	002	〃			②	西岡 暁廣	春2				
	003	〃			③	西岡 暁廣	秋2				
	2~	10912112	社会学研究法B			①	PANG JUN	秋2	社会学部生のみ登録できる。他学科生の1年次登録は不可。	不可	【F】
			002	〃	②	阿部 真大	春2				
			003	〃	③	加藤 泰子	秋2				
	3~	10912109	001	社会調査実習Ⅰ	①	有馬 恵子 轡田 竜蔵	春4	事前に決定したクラスを大学で一括登録する。再履修者は一般登録できないので、登録期間中に社会学部事務室に申し出る。Ⅱに、Ⅰと同じ担当者のクラスが開講されている場合、ⅠとⅡをセットで登録すること。	不可	【G】	
			002	〃	②	尾嶋 史章	秋4				
			003	〃	③	藤本 昌代	春4				
			004	〃	④	清水 香基	春秋2				
005			〃	⑤	板垣 竜太	春秋2					
006			〃	⑥	西岡 暁廣	春秋2					
007			〃	⑦	徳田 剛	春秋2					
008			〃	⑧	休講						
3~	10912110	001	社会調査実習Ⅱ	①	有馬 恵子 轡田 竜蔵	秋4	社会調査実習Ⅰを履修済、もしくは同時登録すること。	不可	【G】		
		002	〃	②	休講						
		003	〃	③	藤本 昌代	秋4					
外国書購読	2~	10912551		外国書購読(ドイツ語)Ⅰ	2	河合 竜太	春2		可	-	
	2~	10912552		外国書購読(ドイツ語)Ⅱ	2	河合 竜太	秋2		可	-	
	2~	10912553		外国書購読(フランス語)Ⅰ	2	大辻 都	春2		可	-	
	2~	10912554		外国書購読(フランス語)Ⅱ	2	大辻 都	秋2		可	-	
	2~	10912555		外国書購読(中国語)Ⅰ	2	李 文	春2	社会学部生のみ登録できる。	※可	-	
	2~	10912556		外国書購読(中国語)Ⅱ	2	李 文	秋2		※可	-	
	2~	10912559		外国書購読(韓国語)Ⅰ	2	影本 剛	春2	先行登録科目である。詳細は『登録要領』を参照。	可	-	
	2~	10912560		外国書購読(韓国語)Ⅱ	2	影本 剛	秋2		可	-	
大学院科目	4~			社会学専攻特別講義Ⅰ	2	2022年度以降生のみ登録できる。事前審査が必要な科目である。詳細は『社会学研究科科目(同志社大学大学院)の履修について』(P.85~)を参照すること。事前に決定した科目を大学で一括登録する。			不可	-	
	4~			社会学専攻特別講義Ⅱ	4				不可	-	

科目群	履修年次	登録コード		科目名・クラス	単位	担当者	期間時間	履修条件など	他学部生履修可否	社会調査士のために必要な科目(登録2級)
		科目コード	クラスコード							
学部共通科目群 I	1~	10922002	001	社会問題論 ①	2	平田 義	春2	社会・神学部生のみ登録できる。クラス②は先行登録科目である。詳細は『登録要領』を参照。	※可	-
			002	// ②		MARTHA MENSENDEK				
	1~	10932002		マス・コミュニケーション論	2	伊藤 高史	春2		不可	-
	1~	10942002		現代社会と労働	2	寺井 基博	春2		不可	-
	1~	10952009	001	多文化共生社会と教育文化 ①	2	本間 桃里	春2		不可	-
			002	// ②		沼田 潤	秋2			
選択科目 II				▼全学共通教養教育科目		『全学共通教養教育科目 履修要項』を参照すること				
				▼免許・資格関係科目		『共通選択科目 (P.98~)』を参照すること				
				▼他学部・他学科科目		他学部・他学科の「開講科目一覧表」を参照すること				
				▼チュービンゲン大学IES科目						
				▼同志社女子大学単位互換科目		『登録要領』を参照すること				
				▼大学コンソーシアム京都単位互換科目						
選択科目 III	2~	10912301		Contemporary Japanese Culture and Society	4	MATTIAS VAN OMMEN	秋4	先行登録科目である。登録には定められた英語のレベルを満たしていることが条件になる。詳細は『登録要領』を参照。授業は英語で行う。	可	-
	2~	10912302		Principles of Sociology	4	MATTIAS VAN OMMEN	春4	社会学部生のみ登録できる。英語により授業を行う。	※可	-
自由科目				▼英語		『全学共通教養教育科目 履修要項』および『登録要領』を参照すること				
				▼ドイツ語						
				▼フランス語						
				▼中国語						
				▼スペイン語						
				▼ロシア語						
				▼コリア語						
			▼日本語 (外国人留学生のみ)							
			▼自由科目		自由科目 (P.105~) を参照すること					

社会

2020年度以降生

■ 2019~2016年度生 19~26

【人材養成目的】

社会学科は、家族・地域・組織・階層・移動・社会意識・異文化・国際社会・ネットワークについて、社会学や人類学の理論に広く深く学びつつ、計量調査やフィールドワークといった社会調査の方法論と実習を核とするカリキュラムをとおり、さまざまな社会的現実に関する情報の収集と分析の能力を身に付けて、行政や民間の各機関における立案・調査・研究といった部門等において活躍する人材を養成することを目的とする。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）】

- ・現代社会が直面する問題を、社会学および人類学の諸理論と実証的データに基づいて理解できる。（知識・技能）
- ・現代社会が直面する問題の解明のために、計量調査や質的調査に基づき実証的に分析し、明晰に表現できる。（思考力・判断力・表現力）
- ・複雑化する現代社会の問題解決のために、身に付けた能力を活用し、自律的に思考・行動できる。（主体性・多様性・協働性）

【カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・運営の方針）】

カリキュラムの編成・運営方針

- ・現代社会が直面する諸問題に対し、社会学および人類学の諸理論を踏まえて（知識・技能）、計量調査や質的調査による実証と分析をつうじて（思考力・判断力・表現力）、問題解決に自律的な貢献ができる人材を育成するために（主体性・多様性・協働性）、必修科目（30単位）および選択科目Ⅰ～Ⅲ（94単位以上）から構成されるカリキュラムを設置する。なお、選択科目Ⅰは、A群、B群、学部共通科目群に分類する。
- ・社会的事象に対する実証的態度および社会調査を自ら立案し実践できる能力を段階的に身に付けるために、社会調査協会が認定する社会調査士資格のカリキュラムに準拠し、1年次の「社会調査入門」「社会学概論」「社会統計学Ⅰ」、2年次の「社会学研究法A」「社会学研究法B」「社会統計学Ⅱ」、3年次の「社会調査実習Ⅰ」「社会調査実習Ⅱ」の諸科目を置いている。

必修科目

- ・必修科目は、現代社会が直面する諸問題の理解および解決のために、立案・調査・研究をつうじて自律的に思考・表現・行動できるようになることを到達目標とする。1年次の「ファーストイヤーセミナー」から4年次の「社会学演習Ⅲ」および「卒業論文」にいたるまで計20単位の演習形式の少人数授業により、一人一人の学生の個性に応じて、知識・思考力・表現力を身に付けさせるのみならず、主体性と協働性を引き出す指導を行う。加えて、1年次と3年次に社会学の基礎的講義（計10単位）を配置して、理論的な知識および思考力を強化する。

選択科目Ⅰ

- ・選択科目Ⅰは、社会学および人類学の理論と方法をつうじて現代社会の諸問題に対して理解し表現できるようになることを目的とした専門的な科目を配置する。A群の基幹科目とB群の展開科目（合わせて40単位以上、うちA群から22単位以上）および学部共通科目群（4単位以上）から構成される。なお、2年次終了までに履修できる選択科目ⅠはA群とB群を合わせて28単位までにとどめることが望ましく、各科目での十分な予習と復習を特に重視する。
- ・選択科目ⅠのうちA群は、現代社会が直面する問題を理解することを到達目標に、社会学および人類学の学術的知識を習得する講義を2年次以上に配置する。同時に、計量調査や質的調査の知識・技能および分析力・表現力を体得するとともに、他の学生と協働して主体的に調査できるようになることを目標に、社会学研究法を2年次以上に、さらに調査プロジェクトをつうじて技能を体験的に高める社会調査実習を3年次以上に配置する。
- ・選択科目ⅠのうちB群は、現代社会が直面する諸問題に関する知識、および実証の技能をさらに高めることを到達目標として、計量調査の基礎となる社会統計学を1~2年次に配置すると同時に、より専門性が高い（英語による授業を含む）展開的な講義、およびドイツ語、フランス語、中国語、コリア語によって専門書を読む外国書講読を2年次以上に配置する。
- ・選択科目Ⅰのうち学部共通科目群は、現代社会に関する知識を習得することを到達目標として、社会学および人類学に隣接する、社会福祉学、メディア学、産業関係学、教育文化学に関する入門的講義科目を、1年次から履修する。

選択科目Ⅱ

- ・選択科目Ⅱは、専門科目（選択科目Ⅰ）の知識を補完するとともに、他の学問領域を幅広く学ぶことによって、複雑化する現代社会の問題解決のための教養と態度を涵養することを到達目標に、全学共通教養教育科目（外国語教育科目を除く）、免許資格科目、他学部・他学科科目（社会学部の副専攻制度科目を含む）、チュービンゲン大学IES科目、さらには同志社女子大学や大学コンソーシアム京都との単位互換科目から、1~4年次にわたって履修する。選択科目Ⅰと選択科目Ⅲと合わせて94単位以上を履修する。

選択科目Ⅲ

- ・選択科目Ⅲは、豊かな国際性を身に付け、もって複雑化する現代社会の問題解決のための教養と態度を涵養することを到達目標に、全学共通教養教育科目の中の外国語教育科目、社会学科科目の中の外国語による講義科目から、英語を12単位以上、英語以外の外国語4単位以上を履修する。なお、英語による講義科目である「社会学特講Ⅲ」を英語の単位に替えることができる。

これらの科目に加え、学生の興味関心に応じて、系統的かつ計画的に社会学科以外の科目を履修することを支援する制度として、縦断的副専攻「社会福祉学」「メディア学」「産業関係学」「教育文化学」、ならびに横断的副専攻「ジェンダー」「社会心理」「国際社会」を設置している。

履修体系

○卒業必要単位数

卒業に必要な単位数は124単位です。修得すべき各科目群の単位は下表のとおりとなります。

必修科目	選択科目Ⅰ		選択科目Ⅱ	選択科目Ⅲ		合計
	A・B群	学部共通科目群		英語	英語以外	
30	A群	4以上	94	12以上	4以上	124
	22以上					
	40以上					

- ①必修科目30単位を履修すること。
- ②選択科目Ⅰは、A・B群から40単位以上（うち、A群から22単位以上）、学部共通科目群から4単位以上を履修すること。
- ③選択科目Ⅲから、英語12単位以上と英語以外の外国語から1種類の外国語を選択して4単位以上を履修すること。
- ④選択科目Ⅰ、Ⅱ、Ⅲから94単位以上履修すること。

○登録単位数

1年間に登録できる単位数の上限は、各年次とも48単位です。また、各学期（1セメスター）に最低2単位は登録しなければなりません。必ずこの範囲内で登録してください。

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次
年間最高登録単位数	48	48	48	48
学期最高登録単位数	46	46	46	46
学期最低登録単位数	2	2	2	2

免許・資格に関する科目を年間最高登録単位数とは別枠で登録することができます。5ページを参照してください。

設置科目の概要と履修方法

必修科目、選択科目とも、指定の履修年次以前に履修することはできません。

科目によっては、セット登録（同一年度に2科目あわせての同時登録が必要）、あるいは、先修条件（履修のためには特定の科目を先に履修しておくことが必要）などの履修条件を定めています。「開講科目一覧表」等をよく確認したうえで登録・履修してください。

○必修科目

- ・「ファーストイヤーセミナー」では、大学や学部での勉学の基礎となる力をしっかりと身に付けます。
- ・「社会調査入門」において社会調査士資格に関する説明を行います。
- ・「社会学演習Ⅱ（3年次演習）」の履修には、以下①～③の科目を履修済みであることが条件になります。
 - ①選択科目Ⅰ学部共通科目群の「社会問題論」「マス・コミュニケーション論」「現代社会と労働」「教育文化論／多文化共生社会と教育文化」のうち2科目と、「ファーストイヤーセミナー」を履修済みであること。
 - ②「社会学概論」「社会調査入門」「社会学演習Ⅰ」「社会学研究法A」「社会学研究法B」のうち、3科目以上を履修済みであること。
 - ③選択科目Ⅲ（外国語教育科目）のうち、英語6単位以上、英語以外の外国語1言語で4単位以上の合計10単位以上を履修済みであること。

○選択科目Ⅰ

- ・ A群（基幹科目）からは22単位以上を修得すること。また、A群の「社会学研究法A」「社会学研究法B」のうち、どちらか1科目を必ず履修すること。
- ・ 2年次終了までに履修する選択科目Ⅰは、A群とB群を合せて、28単位までにとどめることが望ましいです。
- ・ 「社会学特講Ⅲ（講義は英語で行われます）」の単位を条件付で選択科目Ⅲの英語の単位に替えることができます。詳しくは選択科目Ⅲの上級英語の説明を参照してください。
- ・ 学部共通科目群には、「社会問題論」「マス・コミュニケーション論」「現代社会と労働」「教育文化論／多文化共生社会と教育文化」の4科目があります。こちらの科目のうち2科目を必ず履修してください。いずれも社会学部を構成するそれぞれの学科の中心的な研究分野について、もの見方をわかりやすく説明する科目ですので、できるだけ早い段階での履修が求められます。

○選択科目Ⅱ

専門科目を補完するための関連科目として、他の学問領域を学ぶ科目群で、幅広く選択できるように全学共通教養教育科目（外国語教育科目を除く）、免許資格科目、他学部・他学科科目（社会学部の副専攻制度科目を含む）、テュービンゲン大学IES科目に区分しています。

また、単位互換制度により同志社女子大学、および大学コンソーシアム京都に参加する他大学の授業を履修することもできます。

○選択科目Ⅲ

豊かな国際性を身に付けることを目的として、全学共通教養教育科目の中に外国語教育科目、社会学科科目の中に外国語による講義科目を設置しています。

- ・ 英語については12単位以上履修してください。ただし、12単位のうち4単位以上は社会学科が定める上級英語科目（下表の科目）から履修してください。

選択科目ⅠB群の「社会学特講Ⅲ（講義は英語で行われます）」の単位を、選択科目Ⅲの英語（上級英語）の単位に替えることができます。英語の単位に替える申請は不要です（卒業判定時に選択科目Ⅲの英語の単位が不足し、選択科目ⅠA・B群を44単位以上修得している場合、自動的に読み替えられます）。ただしその場合、「社会学特講Ⅲ」が選択科目Ⅰと選択科目Ⅲの両方の単位としてカウントされることはありませんので、選択科目ⅠA・B群は「社会学特講Ⅲ」を除いて40単位以上修得していることが必要となります。

【全学共通教養教育科目 外国語教育科目 英語科目
1・2年次中・上級科目／3・4年次基幹科目】

履修年次	科目名	単位
1・2	イングリッシュ・プラクティクム1	4
	イングリッシュ・プラクティクム2	4
2～	アカデミック・イングリッシュA	2
	アカデミック・イングリッシュB	2
	プロフェッショナル・イングリッシュA	2
	プロフェッショナル・イングリッシュB	2
3～	言語文化研究1	2
	言語文化研究2	2
	現代地域事情・上級講読(英語圏)1	2
	現代地域事情・上級講読(英語圏)2	2

【社会学科 外国語による講義科目】

履修年次	科目名	単位
2～	Contemporary Japanese Culture and Society	4

※上記科目は、登録資格を定めている場合があるので、必ず「社会学部登録要領」を確認してください。

- ・ 英語以外の外国語（ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語、ロシア語、コリア語、外国人留学生のみ日本語）については、1外国語を選択して4単位以上を履修してください。なお、外国語会話科目は、各言語2単位を上限として卒業単位に算入します。
- ・ 「基礎イタリア語Ⅰ～Ⅳ」は、選択科目Ⅱの単位として算入します。
- ・ 海外留学プログラムのセメスタープログラムへの参加により、演習登録の先修条件に関わる科目が履修できなかった場合には、在学留学と同様、「社会学演習Ⅱ」「社会学演習Ⅲ」の選択権を失うことはありません。

科目群	履修年次	登録コード		科目名・クラス	単位	担当者	期間時間	履修条件など	他学部生履修可否	社会調査士のために必要な科目 登録コード/履修	
		科目コード	クラスコード								
必修科目	1	10912001	001	ファーストイヤーセミナー	①	川見 文紀	春2	事前に決定したクラスを大学で一括登録する。再履修者は一般登録できないので、登録期間中に社会学部事務室に申し出ること。	不可	-	
			002	〃	②	山本 直美					
			003	〃	③	加藤 泰子					
			004	〃	④	山本 素世					
			005	〃	⑤	池田 梨恵子					
			006	〃	⑥	金 政芸					
			007	〃	⑦	清水 香基					
			008	〃	⑧	MATTIAS VAN OMMEN					
	1	10912003	001	社会学概論	①	平尾 一朗	秋4	他学部生はクラス①・③・④を登録すること。社会学科生はクラス⑤のみ、社会福祉学科、メディア学科、産業関係学科、教育文化学科生はクラス⑥のみ登録できる。	可	-	
			051	〃	⑤	鶴飼 孝造	秋4		不可	【C】	
			052	〃	⑥	阿部 真大	春秋2		不可	-	
			053	〃	⑦	松村 淳	春4		可	-	
			101	〃	⑩	西岡 暁廣	秋4		武田 祐佳	可	-
	1	10912006		社会調査入門		2	武田 祐佳	秋2	社会学部生のみ登録できる。	※可	【A】
	2	10912021	001	社会学演習I	①	藤本 昌代	春2	先行登録科目である。詳細は、『登録要領』参照。	不可	-	
			002	〃	②	野々村 元希					
			003	〃	③	池田 梨恵子					
			004	〃	④	安田 昌史					
			005	〃	⑤	山本 直美					
			006	〃	⑥	山本 圭三					
			007	〃	⑦	MATTIAS VAN OMMEN					秋2
	3~	10912008		社会学理論		4	鶴飼 孝造	春4		可	-
	3	10912031	001	社会学演習II(1)	①	松村 淳	春2	事前に決定したクラスを大学で一括登録する。再履修者は一般登録できないので、登録期間中に社会学部事務室に申し出ること。定められた科目を修得していなければ登録できない。(P.20を参照)	不可	-	
			002	〃	②	巒田 竜蔵					
			003	〃	③	藤本 昌代					
			004	〃	④	板垣 竜太					
			005	〃	⑤	清水 香基					
			006	〃	⑥	木戸 衛一					
007			〃	⑦	尾嶋 史章						
008			〃	⑧	休講						
009			〃	⑨	鶴飼 孝造 MATTIAS VAN OMMEN						
3	10912032	001	社会学演習II(2)	①	松村 淳	秋2	事前に決定したクラスを大学で一括登録する。再履修者は一般登録できないので、登録期間中に社会学部事務室に申し出ること。定められた科目を修得していなければ登録できない。(P.20を参照)	不可	-		
		002	〃	②	巒田 竜蔵						
		003	〃	③	藤本 昌代						
		004	〃	④	板垣 竜太						
		005	〃	⑤	清水 香基						
		006	〃	⑥	森 千香子						
		007	〃	⑦	木戸 衛一						
		008	〃	⑧	尾嶋 史章						
		009	〃	⑨	休講 鶴飼 孝造 MATTIAS VAN OMMEN						

科目群	履修年次	登録コード		科目名・クラス	単位	担当者	期間時間	履修条件など	他学部生履修可否	社会調査士のための必要科目(登録2級特修)
		科目コード	クラスコード							
必修科目	4	10912041	001	社会学演習Ⅲ(1)	①	轡田 竜蔵	春2		不可	-
			002	〃	②	藤本 昌代				
			003	〃	③	板垣 竜太				
			004	〃	④	山本 圭三				
			005	〃	⑤	木戸 衛一				
			006	〃	⑥	尾嶋 史章				
			007	〃	⑦	立木 茂雄				
			008	〃	⑧	鶯飼 孝造				
			009	〃	⑨	MATTIAS VAN OMMEN				
	4	10912042	001	社会学演習Ⅲ(2)	①	轡田 竜蔵	秋2	セットで登録すること。(1)と(2)は同じクラスを登録すること。あわせて卒業論文も登録すること。	不可	-
			002	〃	②	藤本 昌代				
			003	〃	③	板垣 竜太				
			004	〃	④	武田 祐佳				
			005	〃	⑤	森 千香子				
			006	〃	⑥	木戸 衛一				
			007	〃	⑦	尾嶋 史章				
			008	〃	⑧	立木 茂雄				
			009	〃	⑨	鶯飼 孝造				
	4	10912090	001	卒業論文	①	轡田 竜蔵	集中	社会学演習Ⅲ(1)、(2)と同じ担当者のクラスを一般登録すること。	不可	-
			002	〃	②	藤本 昌代				
			003	〃	③	板垣 竜太				
			004	〃	④	山本 圭三				
			005	〃	⑤	武田 祐佳				
			006	〃	⑥	森 千香子				
			007	〃	⑦	木戸 衛一				
			008	〃	⑧	尾嶋 史章				
			009	〃	⑨	立木 茂雄				
選択科目 I A 群	2~	10912004		エリアスタディ概論	①	PANG JUN	春2		可	-
	2~	10912111	001	社会学研究法A	①	武田 祐佳	春2	先行登録科目である。詳細は『登録要領』を参照。卒業にはどちらか1科目の履修が必要。	不可	【B】
			002	〃	②	西岡 暁廣	春2			
	2~	10912112	001	社会学研究法B	①	PANG JUN	秋2		不可	【F】
			002	〃	②	阿部 真大	春2			
			003	〃	③	加藤 泰子	秋2			
	2~	10912101		家族社会学	①	立木 茂雄	春4		可	-
	2~	10912102		地域社会学	①	MICHELE LOUISE COMPANON				-
	2~	10912103		国際社会学	①	休講				-
	2~	10912104		社会心理学	①	森 千香子	秋4		可	-
	2~	10912105		社会人類学	①	西岡 暁廣	秋4		可	-
	2~	10912116		教育社会学	①	板垣 竜太	秋4		可	-
	2~	10912113		情報社会学	①	尾嶋 史章	春2	社会学部生のみ登録できる。	※可	-
	2~	10912114		仕事の社会学	①	藤本 昌代	秋2		可	-
	2~	10912115		災害社会学	①	藤本 昌代	春2		可	-
2~	10912115		災害社会学	①	立木 茂雄	秋2		可	-	
2~	10912166		比較社会学	①	米川 尚樹	秋4		可	-	

社会
2019~
2016年度生

科目群	履修年次	登録コード		科目名・クラス	単位	担当者	期間時間	履修条件など	他学部生履修可否	社会学士のために必要な科目 全課程2/履修		
		科目コード	クラスコード									
選択科目 I A 群	3~	10912109	001	社会調査実習 I	①	有馬 恵子 轡田 竜蔵	春4	事前に決定したクラスを大学で一括登録する。再履修者は一般登録できないので、登録期間中に社会学部事務室に申し出ること。Ⅱに、Ⅰと同じ担当者のクラスが開講されている場合、ⅠとⅡをセットで登録すること。	不可	【G】		
			002	〃	②	尾嶋 史章	秋4					
			003	〃	③	藤本 昌代	春4					
			004	〃	④	清水 香基	春秋2					
			005	〃	⑤	板垣 竜太	春秋2					
			006	〃	⑥	西岡 暁廣	春秋2					
			007	〃	⑦	徳田 剛	春秋2					
			008	〃	⑧	休講						
	3~	10912110	001	社会調査実習 II	①	有馬 恵子 轡田 竜蔵	秋4	社会調査実習 I を履修済、もしくは同時登録すること。	不可	【G】		
			002	〃	②	休講						
			003	〃	③	藤本 昌代	秋4					
	選択科目 I B 群	1~	10912151	001	社会統計学 I	①	清水 香基	春2	社会学部生のみ登録できる。他学科生の1年次登録は不可。	※可	【D】	
				002	〃	②	武田 祐佳	秋2				
		2~	10912152		社会統計学 II		2	西岡 暁廣	秋2	社会学部生のみ登録できる。	※可	【E】
		2~	10912154		社会学説史		2	鞆飼 孝造	秋2		可	-
		2~	10912165		社会問題		2	櫻井 悟史	春2		可	-
2~		10912156		文化社会学		4	清水 香基	秋4		可	-	
2~		10912157		ジェンダーの社会学		4	赤枝 香奈子	秋4		可	-	
2~		10912159		社会学特講 I		4	休講				-	
2~		10912160		社会学特講 II		4	平尾 桂	秋4		可	-	
2~		10912161		社会学特講 III		4	MATTIAS VAN OMMEN	春4	社会学部生のみ登録できる。英語により授業を行う。	※可		
2~		10912162		現代社会学特論 I		2	休講				-	
2~		10912163		現代社会学特論 II		2	休講				-	
2~		10912164		現代社会学特論 III		2	休講				-	
2~		10932122		情報行動論		2	勝野 宏史	春2	社会学部社会・メディア学科生および法学部政治学科生のみ登録できる。	※可	-	
2~		10942105		産業社会学 (1)		2	池田 梨恵子	春2		可	-	
2~		10942106		産業社会学 (2)		2	池田 梨恵子	秋2		可	-	
2~		10912551		外国書講読 (ドイツ語) I		2	河合 竜太	春2		可	-	
2~		10912552		外国書講読 (ドイツ語) II		2	河合 竜太	秋2		可	-	
2~		10912553		外国書講読 (フランス語) I		2	大辻 都	春2		可	-	
2~		10912554		外国書講読 (フランス語) II		2	大辻 都	秋2		可	-	
2~	10912555		外国書講読 (中国語) I		2	李 文	春2	社会学部生のみ登録できる。	※可	-		
2~	10912556		外国書講読 (中国語) II		2	李 文	秋2		※可	-		
2~	10912559		外国書講読 (韓国語) I		2	影本 剛	春2	先行登録科目である。詳細は『登録要領』を参照。	可	-		
2~	10912560		外国書講読 (韓国語) II		2	影本 剛	秋2		可	-		
学部共通科目群 I	1~	10922002	001	社会問題論	①	平田 義	春2	社会・神学部生のみ登録できる。クラス②は先行登録科目である。詳細は『登録要領』を参照。	※可	-		
			002	〃	②	MARTHA MENSENDIEK						
	1~	10932002		マス・コミュニケーション論		2	伊藤 高史	春2		不可	-	
	1~	10942002		現代社会と労働		2	寺井 基博	春2		不可	-	
	1~	10952002	001	教育文化論	①	本間 桃里	春2	2017年度以前生のみ登録できる。	不可	-		
			002	〃	②	沼田 潤	秋2					
1~	10952009	001	多文化共生社会と教育文化	①	本間 桃里	春2	2018年度以降生のみ登録できる。	不可	-			
		002	〃	②	沼田 潤	秋2						

科目群	履修年次	登録コード		科目名・クラス	単位	担当者	期間時間	履修条件など	他学部生履修可否	社会調査士のために必要な科目 <small>登録科目・履修科目</small>
		科目コード	クラスコード							
選択科目Ⅱ				▼全学共通教養教育科目				『全学共通教養教育科目 履修要項』を参照すること		
				▼免許・資格関係科目				『共通選択科目 (P.98~)』を参照すること		
				▼他学部・他学科科目				他学部・他学科の「開講科目一覧表」を参照すること		
				▼チュービンゲン大学IES科目						
				▼同志社女子大学単位互換科目						
				▼大学コンソーシアム京都単位互換科目				『登録要領』を参照すること		
選択科目Ⅲ	2~	10912301		Contemporary Japanese Culture and Society	4	MATTIAS VAN OMMEN	秋4	先行登録科目である。登録には定められた英語のレベルを満たしていることが条件になる。詳細は『登録要領』を参照。授業は英語で行う。	可	-
				▼英 語				『全学共通教養教育科目 履修要項』および『登録要領』を参照すること		
				▼ド イ ツ 語						
				▼フ ラ ン ス 語						
				▼中 国 語						
				▼ス ペ イ ン 語						
				▼ロ シ ア 語						
				▼コ リ ア 語						
			▼日本語 (外国人留学生のみ)							
科自由				▼自 由 科 目				自由科目 (P.105~) を参照すること		

社会

2019~
2016年度生

